

## ■特別賞受賞にあたって

市立豊中病院 病院長 島野高志

この度は、当院の活動報告に対して、特別賞を頂きましたこと、私をはじめ職員一同喜びを噛みしめております。

当院は、地域の中核病院として、市民の皆様とともに「安全で安心な医療」を考えていきたいと決意し、2005年より医療安全管理担当者、通称チームSMAP(safety management active practitioner)を中心に組み組んでまいりました。特に、医療安全推進週間の行動においては「医療者と患者さんは大切な命を守るパートナー」をテーマに、「わかるまで、聞こう、話そう、伝えよう」とアピールしながら、患者さんから名前を言ってもらうこと、一緒に指さし確認することをお願いすると同時に、職員が一斉に「ゼロ災でいこう ヨシ！」と唱和する日いたしました。

今回の受賞は、今後の活動に英気をもたらしました。さらに、職員一丸となって市民の皆様とともに安全な医療を追求してまいりたいと思っております。ありがとうございました。